

平成26年度 浦和区対話集会開催概要（6月）

No.	「質問・要望・提案」の内容	「回答・見解・処理方針」の内容
1	<p>民生委員の一斉改選に伴う候補者推薦の際、自治会長、地区民生委員児童委員協議会長、地区社協会長の三者の同意をもって、候補者に通知されるべきところ、実際は、自治会長等への推薦協力依頼通知と同時に、事務局から現任の民生委員に個人調書提出の通知がされていたため、改善をしてもらいたい。</p>	<p>さいたま市民生委員児童委員推薦方針で定められているとおり、候補者は、三者による協議または合意形成によって選考するべきでしたが、昨年の民生委員一斉改選時は、自治会長等の合意形成の前に現任の民生委員に個人調書を渡してしまいました。今後、皆様からの意見をもとに、改善に努めます。 【浦和区役所健康福祉部福祉課】</p>
2	<p>民生委員の推薦基準見直しについて、各自治会長の意見が反映されていないため、 ①就業要件について、勤務時間制限の廃止を見直してほしい ②居住要件について、居住年数の制限の廃止を見直してほしい ③上記の外、見直しにあたり自治会長の意見を聴取する協議の場を設けてほしい。</p>	<p>民生委員の推薦基準見直しは、審議会の承認を経て、全区統一の基準となっています。浦和区のみで変えることはできませんが、区として自治会のご意見を報告していきたいと思っております。 【浦和区役所健康福祉部福祉課】</p>
3	<p>マンションの高さ制限について現況が知りたい。</p>	<p>平成25年8月1日に建築物の高さを制限する、高度地区の指定を施行しました。指定は、住居系用途地域に15mと20mを設定しました。また、商工業系用途地域の制限については、土地利用の状況を踏まえ、今後、研究していきたいと考えています。 【都市局都市計画部都市計画課】</p>
4	<p>国勢調査の調査員の選任について、マンションや賃貸を対象とする調査が困難との意見があり、候補者がみつからない。宅急便やポストインなど、調査員負担を減らす調査方法ができないか。</p>	<p>昼間不在の世帯からの回答を促進し、調査員の負担を軽減するため、直接調査票を回収する方法以外に郵送による提出も可能となりました。 その他、調査員からのご相談に応じて市の職員が支援いたしますので、ご協力をお願いします。 【浦和区役所区民生活部総務課】</p>
5	<p>領家7丁目公務員住宅の跡地について、防災公園にしてほしい。</p>	<p>領家7丁目の公務員住宅の跡地利用につきましては、現時点において、国から本市に対して用地取得希望の照会がありませんので、市として用地取得の検討はしていません。また、今後防災公園として活用することについては、近隣に領家立野公園を開設していることから、新たに公園を整備する計画はありません。 【都市局都市計画部都市公園課】</p>
6	<p>針ヶ谷小学校のトイレを洋式トイレに改善してほしい。</p>	<p>学校トイレの改善につきましては、「学校施設リフレッシュ計画」を策定し、洋式化を含む改修を推進してまいります。なお、給水管の漏水や排水管の詰り等、緊急の対応を要する場合には、随時修繕を行うとともに、和式トイレの場合は、必要に応じて洋式化も同時に行い、設備の維持に努めてまいります。【教育委員会事務局管理部学校施設課】</p>
7	<p>領家5丁目には公園がないので、民有地を買収して小さな公園を整備してほしい。</p>	<p>領家5丁目におきましては、近隣に領家立野公園を開設し、また埼玉県児童相談所跡地を都市公園として整備を予定していることから、十分ではないものの、一定程度の整備が進んでいるものと考えておりますので、ご理解をお願いします。 【都市局都市計画部都市公園課】</p>

平成26年度 浦和区対話集会開催概要（6月）

No.	「質問・要望・提案」の内容	「回答・見解・処理方針」の内容
8	浦和高校東門通路から泥水が流れて、道路上に泥が溜まってしまうので、改修してほしい。	<p>降雨時に浦和高校東門通路からさいたま市道へ流出する土砂混ざりの雨水対策について、平成25年度11月に地元からの申込に基づき、くらし応援室長名で「降雨時の対策について(依頼)」文書を浦和高校に提出しました。浦和高校としては、今年度10月の県予算ヒアリングに、雨水対策として予算要望を提出する予定であるとの連絡を受けておりますが、再度、申入れをおこなってまいります。</p> <p>【浦和区役所くらし応援室】</p>
9	榎自治会の中央に位置する駐車場(民有地)を市で購入し、災害時に使用できる公園に整備してほしい。	<p>防災用としての取得は難しいと考えます。一時集合場所として、駐車場の所有者と自治会の間で協議をしていただき、使用についての協定等を締結するなど、ご検討をお願いします。</p> <p>【総務局危機管理部防災課】</p>
10	旧463号線より線の本太の地域について歩道拡幅工事がされていなく、交通上たいへん危険な状況にあるので、早急に道路拡幅整備を進めてほしい。	<p>平成16年度より事業を開始し、現在に至るまで地権者の方々と交渉を行ってまいりましたが、一部区間におきまして難航しており、未整備の区間が残っている状況です。本市としましても、交通安全の確保のため、早期整備に向けて、引き続き地権者の方々ととの交渉に努めてまいります。</p> <p>【建設局土木部道路環境課】</p>
11	田島大牧線と浦和競馬場からの直線道路に中央分離帯が設置される計画になっているようだが、円滑な通行の妨げとなるため、道路構造について改善の検討を要望します。	<p>田島大牧線については、現在他の箇所でも信号機や横断歩道の設置などの要望が出ており、都市計画道路が一部廃止になった大谷場北浦和線も含めて、交差点については、右左折交通量調査を行い、路線全体で再検討を行います。</p> <p>信号機、横断歩道の設置については、警察の所管となるため、警察と協議をしながら検討していきます。【建設局土木部道路計画課】</p>
12	市の防災課から配付されている災害時要援護者名簿は、かなり古い情報で、民生委員が所有している名簿とは整合性がとれていないと思われる。最新の情報を提供していただきたく要望する。	<p>災害時要援護者名簿については、自主防災組織への配付に併せ、民生委員に同一の名簿を配付していることから、名簿の整合性はとれていると認識しております。しかしながら、民生委員の方の中には、日々の活動において独自の情報を得て、名簿に修正を加えられていることも考えられます。また、高齢者の名簿につきましては、3年に1度、民生委員の方々に実施していただいている高齢者実態調査に合わせて作成しているため、現時点では、平成23年度の情報となっております。今後、最新の情報を配布できるよう検討してまいります。</p> <p>【総務局危機管理部防災課】</p>